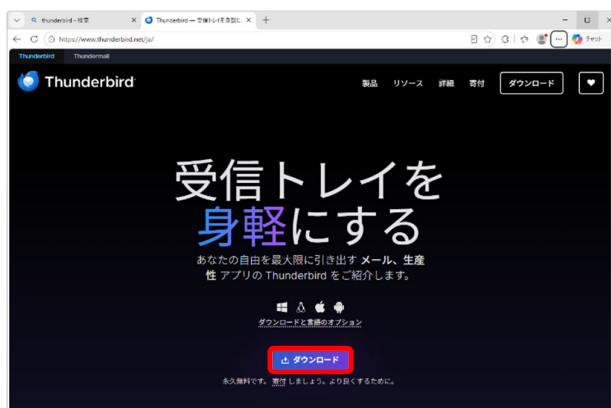


Thunderbird 設定手順

Thunderbird の導入に関しましては、下記ホームページ(ヘルプサポート)をご参照ください。

【Thunderbird 入手先】

<https://www.thunderbird.net/ja/>



Thunderbird のインストール終了後、設定を開始します。

設定を始める前にケーブルインターネット b-net<登録内容のお知らせ>をご用意ください。

(1) Thunderbird の設定

設定は Thunderbird のインストール終了画面から続けて行います。



- ① [今すぐ Mozilla Thunderbird を起動(L)]にチェックが入っていることを確認し、完了(F)をクリックします。

- ② 必要事項を入力し、**続ける**をクリックします。

[氏名]

ご自身の名前を入力します。ここで設定した名前は、相手がお客様からのメールを受信した際に送信者欄に表示されます。

[メールアドレス]

ご自身のメールアドレスを入力します。
なお、メールアドレスは、すべて半角文字で入力してください。

- ③ [IMAP]と[POP3]のどちらかを選択し、**続ける**をクリックします。

※ よくわからない場合は、[POP3]を選択してください。

- ④ 必要事項を修正し、**続ける**をクリックします。

手順③で IMAP を選択した場合

プロトコル	IMAP
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp
ポート番号	993
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	ご自身のメールアドレス

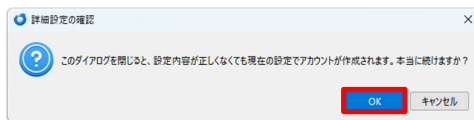
手順③で POP3 を選択した場合

プロトコル	POP3
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp
ポート番号	995
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	ご自身のメールアドレス

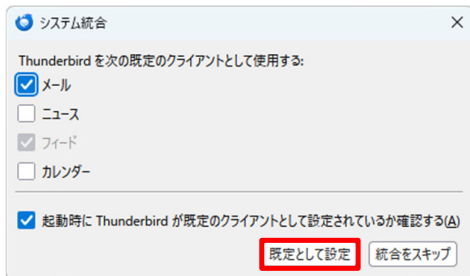


- ⑤ 必要事項を修正し、[詳細設定](#)をクリックします

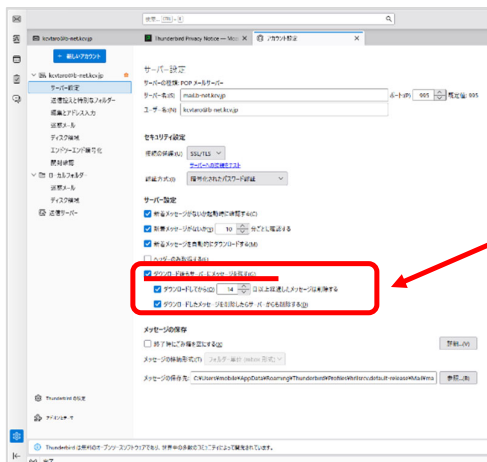
送信サーバー設定	
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp
ポート番号	587
接続の保護	STARTTLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	ご自身のメールアドレス



- ⑥ [詳細設定の確認]画面が表示されます。
ここでは **OK** をクリックします。



- ⑦ [システム統合]画面が表示されます。
ここでは **既定として設定** をクリックします。

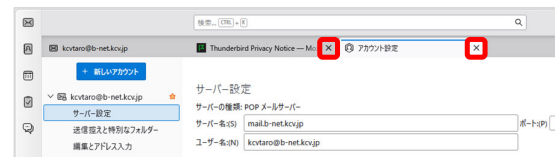


- ⑧ [アカウント設定]画面が表示されます。

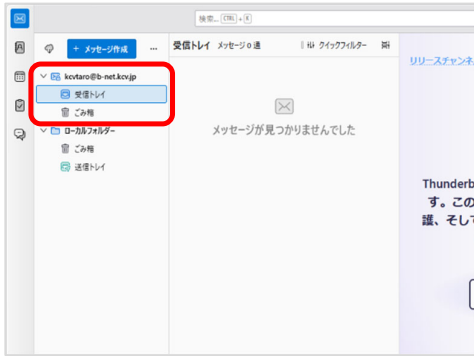
サーバー設定

ダウンロード後もサーバーにメッセージを残すのチェックを外す（推奨設定）

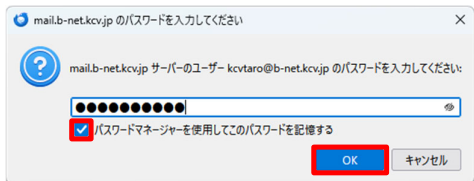
設定が終わったら、タブの×をクリックします。



ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」、「ダウンロードしてから 14 日以上経過したメッセージは削除する」にチェックを入れてください。なお、「14 日以上」部分はご自身の使用環境に応じて変更してください。



- ⑨ メールアドレスの下に[受信トレイ]や[ごみ箱]が表示されます。



- ⑩ メール受信(初回のみ)およびメール送信(初回のみ)の際には、パスワードの入力が必要となります。

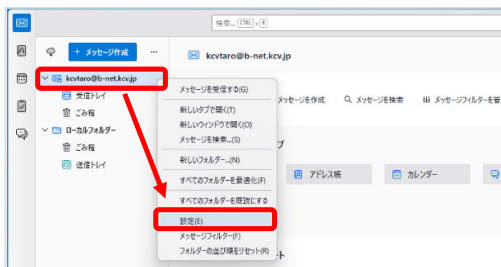
[パスワード]

＜登録内容のお知らせ＞に記載されているパスワードを入力します。大文字、小文字、記号を間違えないように入力してください。

パスワード入力後、[パスワードマネージャーを使用してこのパスワードを記憶する]にチェックを入れ、**OK**をクリックします。

エラー画面が表示されなければ設定完了です。

(2) Thunderbird の設定確認



- ① Thunderbird を起動します。
- ② 設定を確認または変更したいメールアドレスの上で右クリックし、表示されたメニューから「設定(E)」を選択します。



- ③ 「アカウント設定」画面が表示されます。「サーバー設定」をクリックします。



- ④ 設定を見直し、必要に応じて修正します。

サーバー設定

サーバーの種類: [IMAP/POP]メールサーバー

サーバー名	mail.b-net.kcv.jp
ポート	993 (IMAP の場合) 995 (POP の場合)
ユーザー名	ご自身のメールアドレス 例では、kcv tarto@b-net.kcv.jp

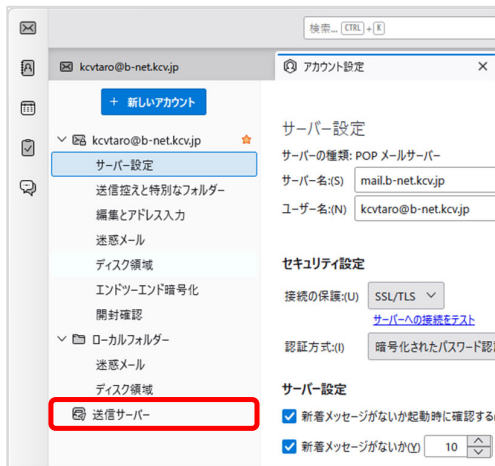
セキュリティ設定

接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証

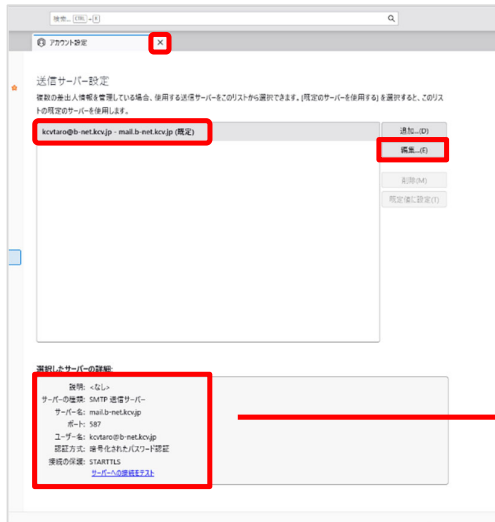
サーバー設定

「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」のチェックを外す (推奨設定)

ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」、「ダウンロードしてから 14 日以上経過したメッセージは削除する」にチェックを入れてください。なお、「14 日以上」部分はご自身の使用環境に応じて変更してください。



⑤ [送信サーバー]をクリックします。



⑥ [xxxxx@b-net.kcv.jp - mail.b-net.kcv.jp (既定)]を選択し、[選択したサーバーの詳細]の内容を見直します。また、必要に応じて編集をクリックし修正します。

説明	<なし>
サーバー名	mail.b-net.kcv.jp
ポート	587
ユーザー名	ご自身のメールアドレス 例では、kcvrtaro@b-net.kcv.jp
認証方式	暗号化されたパスワード認証
接続の保護	STARTTLS

⑦ [アカウント設定]タブの×をクリックし、確認または修正を終了します。